

サイトを開設。新規公開の準備に必要な情報などを盛り込み、顧客を呼び込むきっかけにする。

十二月月上旬にも経営幹部となる候補者を募集が少なくスポーツ、趣味などの雑誌を電子版で販

企業向け適性検査販売の日本エス・エイチ・エル(SHL)は、インターネットで実施する新卒採用向け適性検査に本人認証機能を導入する。数学や英語など苦手な科目のすり替わり受験を防ぎ、ウェブ適性検査の信頼性を高める。

本人認証技術は親会社

新卒採用ウェブ適性検査 すり替わり受験防止

の英SHLが開発した。学生が企業のホームページで個人情報登録する際、数十問の質問に回答させる。適性検査時に同様の質問に短時間で正答できなかった場合、すり替わりの可能性があるとして企業に報告する。本人認証の精度は九〇%を超えるという。

日本SHL、本人認証導入

ウェブ適性検査は会場費や人件費を削減でき、大企業を中心に採用が増えている。ただ、すり替わり受験の可能性があり、採用に慎重な企業も多かった。日本SHLは十二月から既存の取引先に無償提供を開始。二〇〇七年九月期に六千万円の新規受注を目指す。

情報適正管理 支援で新会社

イージーユーズ

インターネットシステム関連のイージーユーズは二十日、企業の情報管理体制が適切であることを示す「プライバシーマーク」(Pマーク)などの取得支援をする子会社を全額出資で設立すると発表した。二十八日付で新会社イージーワン(東京・中央)を、資本金千五百円で設立する。

イージーユーズがプロ

面上で入力すると、任意の地図も表示できる。近くテレビ局向けに営業活動を始める。今後はマビオンの地図情報を応用し、渋滞などの交通情報をデータ放送で提供するシステムも開発。一年後に月間一千万円の売り

携帯用レンズ 受託製造開始

シコー技研

小型精密モーターメー

受託製造サービス(EMS)を始めた。資本参加している韓国企業から受注した。シコーの自動焦点(AF)用リアモーター

は縦横十、厚さ四、五ミリの量産品では世界最小レベル。世界的な携帯電話の高機能・薄型化に伴い引き合いが増加している。モーター単品の出荷は月百万個弱だが、来夏には月産三百万個に達する見込み。

えたベンチャー企業への紹介場を目指す企業を対象に財上場社数の増加に加え、監拡大していることに対応する力を高める狙いもある。

拡大 組み合わせ

プロフェッショナルパシフィック(東京・千代田)もこのほど専門組織を発足させた。来年一月に専門

大手企業で財務、経理などを経験した人や、ベンチャーで株式公開に携わった三十、四十代の人材を中心に紹介する。紹介先での年収は八百万、千五百万円前後を見込み、今後一年間の成約人数は二百人を目標とする。

リクルートエージェンシ(同)は単に人材を紹介するだけでなく、採用関連のコンサルティングや人事戦略の立案など、組み合わせ、ベンチャー

件数の増加に弾みをつける考えだ。専門性の高い人材が不足しがちなベンチャーは株式公開の準備に向け、外部の人材を比較的高

い年収で採用するケースが多い。年収の三割強を手数料として受け取る人材紹介会社にとっては採算が良く、今後競争が激

雑誌の電子版

ネットで販売

イズ
ウェブ
ジャパン

システム開発のウエイズジャパン(東京、関根)が雑誌の電子化を文彦、アラム・サルキシヤン共同代表、03・3額で販売する。雑誌があ

雑誌を現物がデータで受け取り、丸ごと電子化してネットで販売する。公開には自社開発したソフト「ハイパースーム」を使う。購入者はIDとパスワードを使ってサイトにログインすると、雑誌を読むことができる。

雑誌のデータ自体をパソコンに取り込むことはできない。閲覧期間は購入時から二、三年に設定する。まず十二誌の参加を目指す。初年度五

千人以上の購読者獲得を目指す。

地方の書店に並ばない雑誌はスポーツや釣りなど趣味の分野で多くあり、紙の雑誌と同額でも一定の購読需要があるとみている。